

千葉市立病院改革プラン

(第3期：平成27～29年度)

平成27年3月
千葉市病院局

病院事業管理者としてお伝えしたいこと	1
1 はじめに	2
(1) 市立病院の使命	2
(2) 市立病院の目指すべき病院像	2
(3) 千葉市立病院改革プラン（第3期）策定の基本方針	4
(4) 千葉市立病院改革プラン（第3期）策定の背景	4
ア 新千葉市立病院改革プランの策定の経緯	4
イ 千葉市立病院改革プラン（第3期）の策定	4
ウ 第3期改革プランと医療介護制度改革のスケジュール	5
2 両市立病院の概要（平成26年12月1日現在）	6
(1) 青葉病院	6
(2) 海浜病院	8
3 千葉保健医療圏の医療提供体制と医療需要の見通し	10
(1) 現在の千葉保健医療圏の主な公的医療機関	10
ア 基準病床数	10
イ 循環型地域医療連携システムにおける両病院の役割	10
(2) 千葉保健医療圏における医療需要の見通し	10
ア 千葉市将来人口推計	10
イ 千葉市将来入院患者数推計	11
ウ 千葉市将来外来患者数推計	12
エ 総括	12
4 見直しの背景	13
(1) 第2期改革プランの進捗状況	13
ア 当面の経営改善の取り組み	13
イ 主要指標等の実績（平成26年度実績は決算見込み）	14
ウ 第2期改革プラン全体の評価	17
(2) 現状の課題	18
ア 安定的な経営基盤の整備	18
イ 資金収支の悪化	18
ウ 中長期的な人材確保計画が未策定で職種別階層別の教育体制が未整備	18
エ 医療機器の計画的更新計画が未策定	18
オ 救急医療体制の維持	19
5 一般会計繰入金のか考え方	20
6 当面の経営改善への取り組み（平成27～29年度）	22
(1) 取り組みの方向性	22
ア 政策的医療の提供	22
イ 人材育成の強化	22
ウ 安定的な経営基盤の強化	23
エ 地域包括ケアシステムへの貢献	23
(2) 具体的な取り組み	24
【青葉病院】	24

ア	どのような患者さんにも対応できる診療体制の確立	24
イ	救急医療の充実	24
ウ	特色ある診療科のさらなる充実	24
エ	地域医療への貢献	24
オ	整形外科体制の運用方針の見直し	24
カ	臨床検査部門の再編	25
【海浜病院】		25
ア	政策的医療及び市民に期待される医療の提供	25
イ	安定的な経営基盤の強化	25
ウ	地域包括ケアシステムへの貢献	25
【両病院】		26
ア	人材育成の取り組み強化	26
イ	働きがいのある職場づくりへの取り組み	26
ウ	DPCデータの活用による経営分析の推進	26
エ	医療と介護の連携強化	27
オ	システム統合に向けた取り組みと業務プロセスの標準化・共通化の推進	27
カ	クリニカルパスの推進	28
キ	使用料等の見直し	28
ク	支出の削減	28
(3)	医療機器更新計画	29
(4)	人員計画	30
(5)	経営指標	32
(6)	収支計画	40
7	今後の点検・評価・公表について	46
千葉市立病院改革プラン（第3期）用語解説		47

病院事業管理者としてお伝えしたいこと



日頃から市立病院の運営については、時には患者さんの声としてご教示いただいたり、時にはいろいろな場で示唆に富むお考えをいただいたり、ご意見を賜っておりますことに大変ありがたく感謝申し上げる次第です。

市立病院は市民が必要とする医療を積極的に提供し、常に医療の機能を発展させていくという使命があるものと思っています。これを実現するために様々な手法を計画し、その計画に従って実行していきます。

このたび、平成27年度から29年度の3か年の改革プランを作成しました。様々な角度から、従来成し遂げられなかったテーマや、これからの医療の変化に対応していかなければならないテーマなどを取り上げ、さらには実践していくべきと考える根拠、現実的手法などについて記載しました。3年後には市立病院が大きく進歩するために病院局の職員が一丸となって日夜努力して参る所存であります。

このプランで特に重点項目として取り上げているのは、人材育成というべき教育の徹底であります。“人材育成なきプランはその成果を期待できない”とも言われるように、様々な課題について、常にそこに関わる人材の育成を考えて参りたいと思います。優れた医療の実践には、その一つにそれを担う優れた医師の育成は必須であり、それは我々の医療現場のどの分野においても当てはまることであります。

看護師においても、学校教育はもちろん重要であります。卒業後のある一定の期間の中で、ある専門領域の看護を目指すということも、教育システムに取り入れることが必要であると思います。さらにこのようなことは、コメディカルや事務部門などの職種においても同様であり、様々な機能を改善し、さらに進歩させていくために、人材育成に積極的に取り組んで参りたいと思います。このような教育を実践する中から職員同士の更なる信頼が生まれ、素晴らしい医療を一人でも多くの市民に提供するとともに、そのような人材育成を通じて市民に信頼される市立病院の姿が出来ることを願って改革プランを着実に実行し、目的を実現すべく努力して参ります。

皆様には、その姿をいつも見守っていただき、時には厳しく叱責をいただくこともあると思いますが、いつかいただくかもしれない温かい言葉に感動するべく、努力を重ねて参りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

千葉市病院事業管理者

齋藤 康